ア　音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら，次の(ｱ)及び(ｲ)をできるようにすること。

(ｱ) 即興的に表現することを通して，音楽づくりの発想を得ること。

(ｲ) 音を音楽へと構成することを通して，どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつこと。

イ　次の(ｱ)及び(ｲ)について，それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くこと。

(ｱ) いろいろな音の響きやそれらの組合せの特徴

(ｲ) 音やフレーズのつなげ方や重ね方の特徴

ウ　発想を生かした表現や，思いや意図に合った表現をするために必要な次の(ｱ)及び(ｲ)の技能を身に付けること。

(ｱ) 設定した条件に基づいて，即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能

(ｲ) 音楽の仕組みを用いて，音楽をつくる技能

B　鑑　賞

(1) 鑑賞の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら，曲や演奏のよさなどを見いだし，曲全体を味わって聴くこと。

イ　曲想及びその変化と，音楽の構造との関わりについて気付くこと。

〔共通事項〕

(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　音楽を形づくっている要素を聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さ，美しさを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考えること。

イ　音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる音符，休符，記号や用語について，音楽における働きと関わらせて理解すること。

3　内容の取扱い

(1) 歌唱教材は次に示すものを取り扱う。

ア　主となる歌唱教材については，各学年ともイの共通教材を含めて，斉唱及び簡単な合唱で歌う曲

イ　共通教材

〔第３学年〕

「うさぎ」　（日本古謡）

「茶つみ」　（文部省唱歌）

「春の小川」　（文部省唱歌）高野辰之（たかのたつゆき）作詞　岡野貞一（おかのていいち）作曲

「ふじ山」　（文部省唱歌）巌谷小波（いわやさざなみ）作詞

〔第４学年〕

「さくらさくら」　（日本古謡）

「とんび」　葛原（くずはら）しげる作詞　梁田貞（やなだただし）作曲

「まきばの朝」　（文部省唱歌）船橋栄吉（ふなばしえいきち）作曲

「もみじ」　（文部省唱歌）高野辰之（たかのたつゆき）作詞　岡野貞一（おかのていいち）作曲

(2) 主となる器楽教材については，既習の歌唱教材を含め，簡単な重奏や合奏などの曲を取り扱う。

(3) 鑑賞教材は次に示すものを取り扱う。

ア　和楽器の音楽を含めた我が国の音楽，郷土の音楽，諸外国に伝わる民謡など生活との関わりを捉えやすい音楽，劇の音楽，人々に長く親しまれている音楽など，いろいろな種類の曲

イ　音楽を形づくっている要素の働きを感じ取りやすく，聴く楽しさを得やすい曲

ウ　楽器や人の声による演奏表現の違いを聴き取りやすい，独奏，重奏，独唱，重唱を含めたいろいろな演奏形態による曲

〔第５学年及び第６学年〕

1　目　標

(1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに，表したい音楽表現をするために必要な歌唱，器楽，音楽づくりの技能を身に付けるようにする。

(2) 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや，曲や演奏の